

CFF ジャパン海外ボランティア・プログラムにおける 安全管理・危機管理情報について

認定 NPO 法人 CFF ジャパン

CFF の海外ボランティア・プログラムでは、参加者のみなさんの健康と安全のために、下記のような予防と対策を講じます。

【1】食べ物・水の管理について

- ・プログラム中のすべての食事は長期駐在経験のあるスタッフもしくは、現地のコーディネーターが安全と判断したお店を選び、基本的に加熱処理したものを提供するようにします。
- ・「子どもの家」（フィリピン及びマレーシアのプログラムでの主な滞在地）の水は専門機関で水質検査し、安全性を確認しています。飲用には市販のミネラルウォーターを準備しています。水道には浄水フィルターを設置し、使用しています。
- ・「子どもの家」での食事は、日本人スタッフの管理のもと CFF のキッチンスタッフが調理し、提供します。基本的に加熱処理し、調理器具などにも配慮しています。

【2】治安・安全対策について

<フィリピン・プログラム>

- ・主な滞在地域であるフィリピン中北部のパンガシナン州及びその周辺は、都市部マニラから離れた（車で5時間ほど）平穏な田舎の農村地域です。また危険と言われている南部ミンダナオ島とは別の島で、CFF の滞在地域からは約 1200km と遠く離れています。

<マレーシア・プログラム>

- ・マレーシアは東南アジアの中でも治安が最も良い国のひとつです。また滞在地域であるサバ州パパールは、首都クアラルンプールのあるマレー半島ではなく、自然豊かなボルネオ島の地方の田舎町です。とても静かな町で治安も安定しています。

<カンボジア・プログラム>

- ・主な滞在地域であるタケオ州、キリロム国立公園周辺は、都市部プノンペンから車で 2 時間ほど離れた田舎の農村地域です。ホームステイプログラムでは、受け入れ地域在住の日本人（カウンターパート）が危機管理体制を整えています。

<全プログラム共通>

- ・プログラム中はひとり行動をせず、集団行動を徹底します。また、長期駐在経験のある日本人スタッフが常に同行します。必要に応じて現地スタッフも同行します。
- ・個人の危機管理意識を高めるためにも、事前の説明会で安全管理・危機管理対策を参加者本人に確実に伝え、また事前研修では「危険予知トレーニング」を実施します。

- ・ CFF では 1996 年の設立以来 200 回以上、海外でプログラムを実施し 5000 人以上の参加者がいますが、こうした安全対策を講じ、大きな事件や事故に巻き込まれることなくプログラムを実施してきました。

【3】 感染症情報、予防と対策

●新型コロナウイルス感染症対策について

※日本・フィリピン・マレーシア・カンボジア政府はワクチンステータスに関わる出入国の条件はございません。

(2025 年 5 月 1 日現在)

そのほか、東南アジアに 1 ヶ月以下の滞在をする際に検討する予防接種は、A 型肝炎（ウイルスに汚染された水や氷、野菜や果物、魚介類を生で食べることによって感染：予防接種は 2～4 週間隔で 2 回接種）とされています。（厚生労働省検疫所より）

また、CFF ではワークをすることを考慮し、はしかと、破傷風の予防接種をお勧めしています。

- はしか（空気・飛沫・接触感染）： はしかにかかったことのない 10 代や成人の方で、2 回接種を受けていない場合は出来る限り接種を検討ください。
- 破傷風（傷から感染）： 1 度受けていれば、1 回の追加接種で 10 年有効。

【4】 旅行代理店との提携に関して

CFF では、所管官庁に登録している(株)オルタナティブツアーと提携して、旅行業法に則り、プログラムの運営を実施しています。プログラム実施中、万が一事故や事件に巻き込まれた場合は(株)オルタナティブツアーと協力して事態への対応にあたります。

【5】 CFF の管理体制

- ・ 連絡方法：緊急連絡用に、CFF スタッフは携帯電話を常備します。
- ・ 参加者の皆様宛に、緊急連絡先情報（電話番号等）を事前に送付します。
- ・ 薬の準備：日本人薬剤師のアドバイスをもとに現地に必要な薬（常備薬のほか、軽微な外傷への対応に必要な救急セット）を備えておきます。

【6】 緊急時の対応方法

- ・ ケガや病気で、必要な場合は、近隣の町の病院へ車で移送します。車などの移送手段は常に確保しておきます。
- ・ 医師により現地での対応が難しいと判断された場合は、隣国または日本に緊急搬送します。
- ・ 現地から(株)オルタナティブツアー・CFF ジャパン事務局へ連絡し、必要に応じて、日本のご家族に早急にご連絡・ご相談致します。

【7】海外旅行保険について

参加者の皆様の安全のため、AIG 株式会社「海外旅行保険」に必ず加入していただきます。
参加者全員に AIG 株式会社の保険に加入していただくことで、緊急時での迅速な対応を可能にします。

不明点やご質問がございましたら、CFF ジャパン事務局までお問い合わせください。

お問い合わせ窓口
認定 NPO 法人 CFF ジャパン事務局
TEL: 03-6279-5096 Email: info@cffjapan.org
(担当：内海 研治)